

事業名	家畜衛生対策事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課家畜防疫対策室
		実施期間	S25 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)

8つの重点目標	
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	国際化の進展により、特定家畜伝染病が海外から侵入するリスクが高まっている。	令和元年度補正後額	505,844 千円
		職員数	58.12 人

目指す姿	家畜伝染病の発生予防及び危機管理体制の強化並びに畜産物の安全性の確保推進等により、安全な畜産物の安定供給を図る。  (主な実施内容:防疫演習、監視伝染病等の検査・摘発、農場HACCP取得支援など)
------	--

事業	区分(単位:千円)	29年度	30年度	元補正後	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	29年度末	30年度末(見込)	令和元年度		
予算額	前年度繰越	0	0	10,000	1	鳥インフルエンザモニタリング検査数	対象鶏について100%実施	対象鶏について100%実施	目標値	成果	達成状況
	当予算	104,798	82,529	84,009					対象鶏について100%実施	対象鶏について100%実施	対象鶏について100%実施
補正予算	0	92,000	411,835		2	防疫演習の実施	3回	1回	1回		
合計(A)	104,798	174,529	505,844						3	牛海綿状脳症検査数	対象牛について100%実施
コスト	Aの財源	一般財源	46,426	80,391	217,753						
		県債	0	0	0						
		国庫支出金	27,957	67,434	241,164						
		その他	30,415	26,704	46,927						
決算額(B)	93,469	130,398									
概算人件費	職員数(人)	50.00	50.00	58.12							
	概算人件費(C)	405,100	405,100	477,630							
	概算事業費(B(A)+C)	498,569	579,629	983,474							

成果指標設定理由	① 家畜伝染病予防法に基づき、鳥インフルエンザの浸潤状況を把握するため、検査を実施する。 ② 家畜伝染病予防法に基づき、発生時の迅速かつ的確な対応を実施するため、防疫演習を実施する。 ③ 牛海綿状脳症対策特別措置法に基づき、検査対象牛を確実に検査を実施する。
----------	---

補正により取り組む事業内容	・CSF緊急対策事業については、事業費の確定に伴う減 ・CSFまん延防止対策事業については、事業費の確定に伴う減
---------------	---

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	令和元年度 実施内容(予定)	職員数(人)	令和元年度		
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)
1	家畜保健衛生所運営費	家畜保健衛生所の運営	6.50	27,115	0	27,115
2	家畜伝染病予防事業	監視伝染病の検査、農場巡回指導	23.00	23,153	0	23,153
3	家畜衛生対策事業	防疫演習の実施、畜産農家データベースの更新、慢性疾病等の調査	18.00	26,565	0	26,565
4	BSE監視検査事業	96か月齢以上の死亡牛全頭と48か月齢以上の起立不能等特定症状のある死亡牛のBSE検査	2.50	7,176	0	7,176
5	CSF関連農場等支援事業	豚コレラ発生に伴い経済的な損失が生じた関連施設に対する損失相当額の助成	0.20	12,000	0	12,000
6	CSF緊急対策事業	養豚場への防護柵等の設置、定期的な消毒を実施するとともに、専門家による現地指導を実施。豚コレラの防疫措置、まん延防止措置を実施	2.70	200,376	-76,467	123,909
7	CSFまん延防止対策事業	野生イノシシの監視強化、経口ワクチン散布後の効果確認検査に加え、養豚農場の早期出荷、空舎期間中の施設整備、豚へのワクチン接種に係る獣医師の雇用及びワクチン・資材等の購入、飼養衛生設備の整備に対する支援	5.22	454,435	-178,509	275,926
合計			58.12	750,820	-254,976	495,844

事業改善シート附表

事業番号 09 04 07	事業名	家畜衛生対策事業			部局	農政部		課・室	圏芸畜産課家畜防疫対策室			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		備考 (H30事業 番号)			
		細事業 No	細事業名	項目		実施 方法	令和元年度 実施内容		令和元年度 実施内容 (実績)	元年度 実施 状況	29年度 当初 (千円)	30年度 当初 (千円)	令和元年度			県民協働事業改善	
											要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	
1	家畜保健衛生所運営費	運営費	直接	家畜保健衛生所運営のための経費					45.614	26.692	27.284	27.115	0				
2	家畜伝染病予防事業	家畜伝染病の検査	直接	監視伝染病の発生及びまん延防止のため、農場立入検査等を実施する。					27.545	22.988	23.153	23.153	0				
3	家畜衛生対策事業	防疫演習等の実施	直接	家畜伝染性疫病に対する危機管理体制強化及び家畜の生産性向上のため、防疫演習の実施、畜産農家データベースの更新、慢性疾病等の調査を実施する。					21.039	22.822	26.565	26.565	0				
4	BSE監視検査事業	BSEの検査	直接	BSEの清浄性の維持・確認のため、96か月齢以上の死亡全頭と48か月齢以上の起立不能等特定症状のある死亡牛のBSE検査を実施					10.600	10.027	7.176	7.176	0				
5	CSF関連農場等支援事業	豚コレラ発生に伴う経済的支援	補助金	豚コレラ発生に伴い経済的な損失が生じた関連施設に対し損失相当額を助成					0	0	0	0	12.000				
6	CSF緊急対策事業	防護柵、消毒装置の設置	補助金	養豚場に対して防護柵、消毒装置の設置を支援					0	0	0	0	54.340				
7	CSF緊急対策事業	消毒資材の配布	直接	養豚場へ消石灰を配布					0	0	0	0	11.394				
8	CSF緊急対策事業	衛生対策指導	委託	ペストコントロール協会による豚コレラ感染リスク軽減のための現地指導を実施					0	0	0	0	1.620				
9	CSF緊急対策事業（9月専決）	豚コレラ防疫措置等の実施	直接	豚コレラのまん延防止のため、発生農場等における殺処分・埋却処分、消毒、検査、監視を実施					0	0	0	0	36.101				
10	CSFまん延防止対策事業	野生イノシシの感染確認検査	直接	調査対象区域等における野生イノシシの捕獲調査を実施					0	0	0	0	40.201				
11	CSFまん延防止対策事業	経ロワクチンの効果確認検査	直接	経ロワクチン効果の確認検査を実施					0	0	0	0	12.522				
12	CSFまん延防止対策事業	早期出荷対策	補助金	早期出荷促進費の交付、衛生対策強化に係る施設整備への助成、早期出荷農場への経営再開支援金や畜舎除去費の助成					0	0	0	0	10.884				
13	CSF緊急対策事業	豚コレラ防疫措置等の実施	直接	豚コレラのまん延防止のため、発生農場等における殺処分・埋却処分、消毒、検査、監視を実施					0	0	0	0	20.454				
14	CSFまん延防止対策事業	ワクチン接種	直接	飼養豚へ予防的ワクチンを接種し、定期モニタリングを実施					0	0	0	0	82.319				
15	CSFまん延防止対策事業	飼養衛生管理設備の設置	補助金	養豚場に対して飼養衛生管理設備の設置を支援					0	0	0	0	130.000				
合 計									104.798	82.529	84.178	84.009	411.835	0			